

田園会新聞

【vol.48】2019年5月19日

3月21日（木）真鶴保養所にてBBQを行いました。
前回のエンゼル歯科・市川歯科に次いで今回は田園歯科・クリアデンタル
の2医院合同でした。生憎の天候でしたが、楽しい時間を過ごせた様です。

田園歯科・クリアデンタル合同 バーベキュー♪



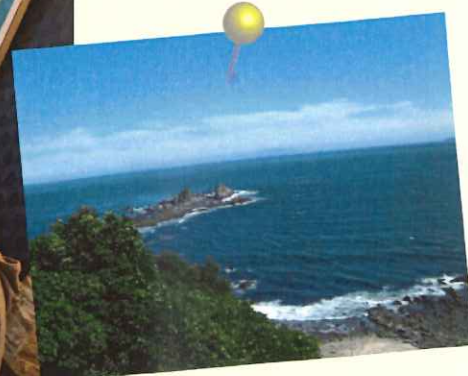
立派な伊勢海老！



歓談中♪



田園スタッフ♪



楽しく料理中♪



次回の和久井歯科・フラワー歯科の
皆さん、楽しみにして下さい！

✿ 新人紹介 ✿



田園歯科
奥田先生

- ① 奥田 聖子
- ② 泳ぐこと・歌うこと
- ③ おっちょこちょいです
- ④ こちらでは新人です。
宜しくお願いします。



フラワー歯科
尾庭DS

- ① 尾庭 苑恵
- ② 映画鑑賞
- ③ 明るくて活発な性格
- ④ 一生懸命頑張りますので
よろしくお願い致します。



フラワー歯科
長谷川DS

- ① 長谷川 絢子
- ② スノーボード・バイク
- ③ 不思議・・・
- ④ まだまだ未熟者ですが
一生懸命頑張りますので
よろしくお願い致します。



クリアDC
三宅DS

- ① 三宅 美代子
- ② 映画鑑賞
- ③ 粘り強い
- ④ 早く仕事を覚えて頑張り
たいと思います。



エンゼル歯科
角田DH

- ① 角田 莉菜
- ② 温泉・ショッピング
- ③ のんびり
- ④ 一生懸命頑張ります。
よろしくお願い致します！

- ① 氏名
- ② 趣味
- ③ 実は私・・・
- ④ 一言

《ビジネスマナー講習会 受講レポート》

「ビジネスマナー研修レポート」

田園歯科 小林美彩

今回、マナー講習を初めて受講させていただきましたが、今まではただ何気なく使っていた言葉も、実は適切でなかったのかもしれないと気付かされました。親しみのある話し方をしたつもりが、知らず知らずのうちに馴れ馴れしくなってしまう、相手に不快な思いをさせてしまっている可能性もあるという事を十分理解して、一方通行ではなく、相手の気持ちを考えながらひとりひとりの患者様と向き合っていく必要があると感じました。

講義の中では、どのような話し方をすれば理解してもらいやすいのか等の、大変参考になる内容も学ぶことができました。衛生士として仕事をしていると、同じ内容を伝えるのでも、話し方ひとつで相手の関心や理解は大きく変わると実感する場面が多くあります。今回学んだ内容を参考にしつつ、自分なりの工夫を加えながらこれからの臨床に応用していきたいです。

ビジネスマナー研修は、歯科関係者だけでなく、様々な医療機関で働く方が受講されていました。4月ということもあり、今年度から社会人になられた方も多く見受けられました。医療従事者としてはもちろんですが、まずは社会人として人と接する上で正しい言葉遣いをするように心がけ、ひとつひとつの言葉に責任を持って仕事をしたいと思います。

(レポートは一部抜粋)

歯科医院は患者様にとってできれば行きたくない場所であり、不安を抱えて来院します。
つまり私たちの仕事は、マイナスの気持ちを持っている人と接する仕事なのです。
では、不安を抱えている、マイナスの気持ちを持っている人と接する上で、大切なことはなんでしょうか。

《対応をする上での心構え》

不安を抱えている患者様と接する上で大切なこと・・・それは!!! **“笑顔で接すること、** です。

笑顔は**温かい雰囲気をつくりあげる**ことができます。

温かい雰囲気をつくりあげることにより、患者様の不安な気持ちを和ませることができます。

でも、私たちも人間なので、笑顔をつくるのが難しい時もあります。

そこで笑顔でいるための3つの条件があります。

- ①自分自身が健康であること
- ②心にゆとりがあること
- ③思いやりの気持ちを持つこと

私はこの三つの中で特に大切だと思うことは、思いやりの気持ちを持つことだと思います。

患者様だけではなく、スタッフにも思いやりを持って接することで、院内全体が**笑顔で温かい雰囲気をつくる**
ことができるからです。

《医療機関の電話対応の心構え》

◎良い電話対応の効果◎

- ・患者様と医院の架け橋になる
- ・医院を代表している = 医院のイメージになる

大切なことは**ここの歯科医院に電話をして良かった、と思って頂く**ことです。

そのために必要なことは、、、

ハキハキ、ゆっくり、明るく 話すことです。

エンゼル歯科の受付として受講して感じたこと

電話対応や受付での対応において医院のイメージ、顔を背負っているという意識を持って当たりたいと思いません。どんなに治療や先生、スタッフの対応が良くても、帰りに受付の対応が悪いと全ての印象が悪くなります。つまり、先生やスタッフの気持ちも背負っているという意識を持たなくてはなりません。

100+1=101にしかありませんが、
100-1=99ではなく0になってしまう。

一つの嫌な対応でその全てのイメージが悪くなる。

私は患者様に+αの提案をすることで、満足はもちろん、感動して頂くことを目標に日々勤めて参ります。

新年号「令和」について



いよいよ5月1日から新年号が「令和」となりました。
そこで令和の由来と意味（思い）について紹介致します。
因みに日本最初の元号「大化」から248番目の元号です。

令和は万葉集「梅花の歌」からの引用です。
これまで日本の年号は、全て中国の古典からの由来でした。
今回の「令和」は初めて日本の古典が由来となります。



— 万葉集「梅花の歌」 —

初春の令月にして、
気淑(よ)く風和ぎ、
梅は鏡前の粉(こ)を披(ひら)き、
蘭は珮後(はいご)の香を薰(かをら)す。



この歌は730年大伴旅人の友人や同僚を招いた席で「梅に関する和歌」
を32種、詠まれました中の一つです。

首相官邸で発表された「令和」の意味は、
春の訪れを告げ、
見事に咲き誇る梅の花のように
一人一人が明日への希望とともに、
それぞれの花を大きく咲かせることができる、
そうした日本でありたいとの願いを込め、決定しました。

ということです。

歌中の「令月」は、何事をするにもよい月、めでたい月、だそうです。
皆が幸せに過ごせる時代になる事を祈ります。

